

-----5月23日-----

## 今週のアウトルック (5/23 ~ 5/27)

先週は、強弱まちまちな米国マクロ指標に左右されながらも、全般的には円安が少し進む週となりました。

「何も起こらなければ、リスクテイク」の言葉通り、ギリシャ危機や日本の原発問題などに、大きな変化がなかったため、少しずつリスクテイク = 円安、が進むという動きに反映されてきているようです。

今週も、何か大きな変化が起こらなければ、もう少しこの動きが継続する可能性が高いように思います。

ドル円は、米国マクロ指標に対する期待レベルが、一時期より少し下がっているようで、大きな悪化がなければ、ドル売りにはなりにくい状況が出来上がりつつあるようです。

82円あたりがレジスタンスになっているようですが、ここを抜けると、83円あたりまでドル高が進む可能性が高そうです。

ドル円の予想レンジは81円から83円です。

ユーロは、ユーロドルの売られすぎ感からの買い戻しが、先週進みましたが、金曜日には再び1.42以下へ下落しています。

しばらくは、1.41から1.43あたりのレンジを行き来する可能性が、少し高くなったように思います。この動きに伴い、ユーロ円も115円から117円のレンジを形成する可能性が高くなったように思います。

ユーロ円の予想レンジは115円から117円です。

ポンド円も133円付近に、レジスタンスがあるようです。ここを抜けるには、何か材料が欲しいところですが、今週はまだ材料不足からレンジを形成する可能性が高いように思います。

ポンド円の予想レンジは131円から133円です。

今週は、小動きながら、ドル高が少し進み、クロス円はレンジ形成の可能性が高いように思います。

ただ、ユーロ関係のニュースには、引き続き注意が必要ないように思います。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。